

こだわり町会自慢

シリーズで地域の町会を紹介して行きます

戸越銀座町会

戸越銀座町会は戸越銀座中央商店街の両側を中心に、戸越1丁目（旧西戸越1丁目）と戸越3丁目の一部で構成され、北側は五反田寄りにある百反通りまでが範囲です。

町会地域には戸越台中学校、戸越台特別養護老人ホーム、戸越台公園、戸越防災広場があります。

町会は地域住民の安心、安全で住みよい街づくりを目指しています。就学校選択が自由で、お互い疎遠になる小・中学生と、その家族共々での入学歓迎・懇親会を催し、更に地域住民の交流を深めるため、盆踊り、お祭り、餅つき大会、新年会など開催し、地域の防火・防災、防犯、高齢者の見守り・声掛けなどを積極的に実施しています。



戸越一丁目町会



戸越一丁目町会は戸越銀座通りと百反通りに面しています。戸越銀座商店街がありますから町会に活気があります。また一面静かな住宅街でもあります。

町会の歴史は古く昭和初期の祭礼の写真が残されており、古老によれば戦争前の山車には桃太郎の人形が載っていたそうです。当時の写真を手掛かりに桃太郎のいわれを調べましたが、残念なことに戦争前の記録は戦災で散逸して分かりませんでした。

町会の活動は活発で、消火隊は毎月定例訓練をおこなっており、防災活動の指導的役割を果たしております。婦人部は募金活動や祭礼などで活躍しています。

町会への加入率は高い方と自負していますが、マンション在住者や転入者の方へ町会へ関心をもって頂くため、年4回町会事務所で説明会をおこなっています。ほかに訪問勧誘や花見会で加入説明、祭礼では新生児や転入者の方へ神輿くぐりなどをお誘いし、町会への関心を高めて頂く努力をおこなっています。

明るい町会づくりめざしています。